

＜市町村教育委員会名＞ 秩父市教育委員会

＜所在地＞ 埼玉県秩父市熊木町8番15号

＜電話＞ 0494-25-5228

＜本事例の特徴＞

本市では、姉妹都市であるカリフォルニア州のアンチオック市と、中学生海外派遣を行ってきた。令和2年度は、秩父市からアンチオック市への生徒派遣を行う予定であったが、新型コロナウイルスの感染予防のため中止となった。そこで、休業期間中に秩父市で整備を進めたビデオ会議アプリケーションを用いて国際交流の機会を設け、中学生の国際感覚を養うとともに、英語力の向上を図るため、本事業を行った。

＜具体的な取組や成果＞

○市内の中学生にチラシを配布して参加希望者を募った。参加希望のあった生徒3名が、アンチオック市の学生とオンラインでの交流を行った。当日は、秩父市役所市長公室で、市長も見守る中、ビデオ会議アプリケーションを用いたオンラインでの交流を行った。市内に勤務するALTを会話の調整と通訳役に、自己紹介、それぞれの街の紹介、学校や普段の生活について英語を用いて情報交換し、最後にそれぞれの贈り物を紹介して、後日送付した。



【オンラインによる交流の様子】

○参加した生徒の感想より（一部）

学校で勉強している表現が通じてうれしかった。オンラインでの会話だったので、相手が言っていることがわからないこともあったけど、ALTも助けてくれたし、楽しく会話できてよかったと思う。また機会があればやってみたい。

アンチオック市のことをいろいろ紹介してもらって楽しかった。日本のアニメや漫画がアメリカでも人気があることに驚いた。贈り物として送った「カルタ」「扇子」「緑茶」を楽しんでほしい。もっと英語を勉強して、アメリカに行ってみてみたいと思った。

○お互い資料や写真、和傘や習字などの実物を見せてやり取りをしたので、ネイティブとの会話も比較的スムーズに進めることができた。紹介された内容についても、興味を持ったことやもっと聞いてみたいことには、積極的に質問することができた。

○交流の様子は、本事業や会話の内容を広く周知するとともに、中学生が積極的に英語を用いてコミュニケーションを図る様子を紹介することを目的とし、後日 YouTube にて動画配信した。市内の小中学生を中心に 1000 回近く再生されている。

（ You Tube の URL → <https://youtu.be/muc254dQBek> ）



